

## 12. 未来へ・宇宙とAIをやさしく学ぶ科(2025年度)

### 【月曜日授業予定表】

					午前			午後	
回	月	日	曜日	講座数	講義テーマ	講師名	自主活動(内容)	内容(講師)	
1 学 期	1	7	月	①	<b>①入学式&amp;オリエンテーション(合同、大阪国際会議場)</b>				
	2	4	14	月	1	天文学の歩みと 恒星・銀河までの測定・分析	野上大作 京大	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明 クラスオリエンテーション	
	3	21	月	2	2	宇宙の様々な天体	青木成一郎 京大	高大オリエンテーション(理事長によるコーダイの理念、目標等説明:映像 終了後班役割分担説明)	
	4	12	月	3	3	宇宙の歴史	青木成一郎 京大	自主活動	班各担当・班長決定 各担当別会議(代表者決定他)
	5	5	19	月	4	月の科学の最前線	寺田健太郎 大阪大	〃	クラス委員長決定、遠足先行決定
	6	26	月	5	5	ブラックホール	石原秀樹 大工大	〃	遠足概略報告
	7	2	月	6	6	⑥ 隕石から判る太陽系の歴史	寺田健太郎 大阪大	②社会への参加活動(準備活動)(活動事例研究)、遠足説明	
	8	9	月	6	6	<b>③遠足</b>			
	9	16	月	7	7	21世紀は脳の時代	筒井博司 元大工大	自主活動	自主企画講座の説明、検討、 スマホでAI(1)
	10	30	月	8	8	環境に応じて柔軟に変化する脳	守田知代 NICT	〃	健康まつり説明 自主企画講座検討、スマホ でAI(2)
	11	7	月	9	9	人・ロボットと共生する脳	守田知代 NICT	〃	フェスタ概要説明、スマホでAI(3)
	12	14	月	10	10	AIは何ができるのか ー睡眠分析と気象予測への応用ー	福井健一 関西大	〃	フェスタのクラス発表内容(展示か演芸か)決定
夏 休 み									
2 学 期	13	8	月	11	11	AIは世の中をどう変えるか	松原仁 京都橋大	自主活動	コーダイフェスタ発表内容検討
	14	9	22	月	12	自主活動		太陽の不思議	浅井歩:京大
	15	29	月	13	13	太陽と地球の関係 オーロラを科学する	菊池崇 元名古屋大	自主活動	健康祭り参加準備 コーダイフェスタ発表準備
	16	6	月	14	14	宇宙と人間	磯部洋明 京都市芸大	〃	健康祭り参加準備 コーダイフェスタ発表準備
	17	7	火	14	14	<b>④コーダイ健康まつり(堺市金岡公園体育館)</b>			
	18	20	月	15	15	物質・反物質の謎、ダークマターの最新研究	丸信人 大工大	イベント対応	コーダイフェスタ発表準備
	19	27	月	16	16	素粒子こんな世界がある	丸信人 大工大	〃	〃
	20	10	月	17	17	脳とコンピュータの違い、AIの誕生	筒井博司 元大工大	〃	コーダイフェスタ発表準備仕上げ
	21	11	7	月	18	AIとIoTで変わる日常生活 脳波計でセルフケア	関谷毅 大阪大	自主活動	社会への参加活動準備
	22	19	水	18	18	<b>⑤コーダイフェスタ(豊中市立文化芸術センター)</b>			
	23	1	月	19	19	現在と未来のAI(ディープラーニング)の応用	布目淳 京都市工芸繊維大	〃	〃
	24	12	8	月	20	ロボットの歴史、未来のロボット	筒井博司 元大工大	〃	〃
25	15	月	21	21	自主企画講座		〃	〃	
冬 休 み									
3 学 期	26	19	月	22	22	脳科学からみた認知症 脳内で何が起きているのか	筒井博司 元大工大	成果発表会対応	成果発表会内容検討
	27	26	月	6	6	<b>⑥社会への参加活動・・・(仮日程;1学期～3学期の間に活動日を1回設定)</b>			
	28	2	月	23	23	手術支援ロボット	東條剛史 (メディカロイド)	成果発表会対応	成果発表会準備
	29	9	月	24	24	ロボットって	大須賀公一 大阪大	〃	成果発表会準備
	30	16	月	25	25	ロボットと人間	大須賀公一 大阪大	〃	成果発表会準備
	31	2	月	26	26	成果発表会			
	32	9	月	7	7	<b>⑦修了式</b>			
33	9	月	8	8	<b>⑧・⑨卒業旅行(1泊2日)</b>				
34	10	火	9	9	<b>⑩</b>				
授業(自主企画、 成果発表会含む)					26 (講座数列 1～26)				
学習事業					9 (講座数列 ①～⑨)		2025/3/28		
合 計					35				

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。